

ご利用料金 (税抜)



1ライセンス 年額 **150,000円**～ (月額 **12,500円**～)

初期費用として別途5万円が必要です。ただし、勤定奉行10をご利用のお客様でOMSS LLS(Long Lifecycle Support)にご加入いただいている場合、初期費用はかかりません。

※上記の料金は、勤定奉行クラウドi Aシステムを1ライセンスでご利用いただく場合の年間利用料金です。ライセンスは、1ライセンス単位で追加いただけます。料金の詳細についてはお問い合わせください。

※月額利用料は参考です。ご利用料金は年払いとなります。

※管理可能会社数は1領域です。複数の会社領域の管理が必要な場合はお問い合わせください。

※サーバースペックは、いつでも拡張いただけます。詳細についてはお問い合わせください。

※APIにより外部システムとの連携を行う場合は、「奉行クラウドAPI version」が必要となります。

※奉行クラウドの動作環境およびスペックに関する最新情報は弊社Webサイトをご確認ください。(https://www.obc.co.jp/bczsp)



短期間で導入し、安定稼働いただけるよう
専用の「訪問指導サービス」をご用意しています。

システムの安定稼働、有効活用に向けて、経験豊かな専任インストラクターを派遣いたします。マン・ツー・マンの丁寧な指導で、操作方法からお客様の業務に合わせたシステム運用まで短時間で完全習得していただけます。

勤定奉行クラウドi 推奨コース

3時間×4回

<p>1週間</p> <p>☑ 1回目</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 環境構築支援 (1台のみ) * ● ヒアリング ● 企業情報登録 ● 勘定科目、補助科目、部門登録 <p>※指導時間の範囲内であれば、ご要望に応じて2回目以降の環境構築支援も可能です。</p>	<p>2週間</p> <p>☑ 2回目 ☑ 3回目</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 日常処理 (取引入力・元帳 / 試算表の出力等) 	<p>2週間</p> <p>☑ 4回目</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 管理資料作成 ● 決算処理・会計年度更新
--	---	--

約 **1ヶ月** で習得

上記は一例です。実際に運用しながら、お客様のペースに合わせて次回訪問日や指導内容を決定します。

訪問指導サービス料金

指導回数	コース名	価格
3時間×4回	L4コース	200,000円 [税抜]

・最寄りのOBC事業所からの距離が100Km未満、かつ片道1時間半未満の場合。これを超える場合、5時間×3回 (LF3コース/210,000円 [税抜]) コースを推奨いたします。
・勤定奉行クラウドの基本機能以外に関する指導は含まれておりません。
・専門家向けの指導は含まれておりません。
・上記 (3時間×4回 L4コース) はあくまでも推奨コースであり、お客様の運用によっては他のコースをご案内させていただくことがあります。

奉行クラウドは、常に最新機能をご利用いただけるクラウドサービスです。お客様の声を反映しながら機能改善を継続的に行っております。本カタログには、「未実装」の機能を含めてご紹介しており、掲載されたUI・機能詳細などは、機能向上のために予告なく変更する場合がございます。また、記載している提供予定時期について保証するものではありません。奉行クラウドのご契約、ご導入に際しては、実際の製品をご覧ください。弊社営業担当にご確認いただいた上でご契約いただきますようお願いいたします。

本サービスに関するご質問については、下記の窓口までお気軽にお問い合わせください。

お客様無料
ご相談窓口 **0120-121-250** 10:00~12:00 / 13:00~17:00 (土曜・日曜・祝日・当社休業日を除く)

株式会社 **オービックビジネスコンサルタント**
URL <https://www.obc.co.jp>

販売代理店

〈東 京〉〒163-6032 東京都新宿区西新宿6-8-1 住友不動産新宿オークタワー	TEL.03(3342)1880(代) FAX.03(3342)1874
〈札 幌〉〒060-0003 札幌市中央区北三条西4-1-1 日本生命札幌ビル10F	TEL.011(221)8850(代) FAX.011(221)7310
〈仙 台〉〒980-0811 仙台市青葉区一番町1-9-1 仙台トラストタワー20F	TEL.022(215)7550(代) FAX.022(215)7558
〈関 東〉〒330-0854 さいたま市大宮区桜木町1-9-6 大宮センタービル7F	TEL.048(657)3426(代) FAX.048(645)2424
〈横 浜〉〒220-0011 横浜西区高島1-1-2 横浜三井ビルディング15F	TEL.045(227)6470(代) FAX.045(227)6440
〈静 岡〉〒420-0857 静岡市葵区御幸町11-30 エクセルワード静岡ビル5F	TEL.054(254)5966(代) FAX.054(254)5933
〈全 沢〉〒920-0853 金沢市本町1-5-2 リファール5F	TEL.076(265)5411(代) FAX.076(265)7068
〈名古屋〉〒450-6325 名古屋市中村区名駅1-1-1 JPTタワー名古屋25F	TEL.052(589)8930(代) FAX.052(589)8939
〈大 阪〉〒530-0018 大阪市北区小松原町2-4 大阪富国生命ビル23F	TEL.06(6367)1101(代) FAX.06(6367)1102
〈広 島〉〒730-0032 広島市中区立町2-27 NBF広島立町ビル4F	TEL.082(544)2430(代) FAX.082(541)2431
〈福 岡〉〒812-0039 福岡市博多区冷泉町2-1 博多砥固M-SQUARE 9F	TEL.092(263)6091(代) FAX.092(263)6099

※勤定奉行、固定資産奉行、申告奉行、奉行シリーズ、奉行クラウドは株式会社オービックビジネスコンサルタントの商標または登録商標です。*Microsoft Azure、Windows、Internet Explorerは、米国 Microsoft Corporation の、米国、日本およびその他の国における登録商標です。*記載された内容および製品の仕様は、改良のために予告なく変更される場合があります。*Microsoft Azureのセキュリティについては、マイクロソフト社のWebサイトで詳細情報をご確認ください。詳しくは、OBCまたはOBCの販売パートナーまでお問い合わせください。



財務会計システム
勤定奉行クラウド

会計業務の生産性をあげる次世代クラウド会計の新基準





世界トップレベルのセキュリティで、
すべての業務とつながるひろがる

業務プラットフォーム「奉行クラウド」

奉行クラウドは、世界トップレベルのセキュリティを誇るマイクロソフトのクラウドプラットフォーム「Microsoft Azure」で運用する、累計56万社導入・顧客満足度No.1の高い評価をいただいている奉行シリーズのSaaSモデルです。幅広い業務への対応はもちろん、会計士・税理士といった専門家や金融機関、現在ご利用のシステムやソリューション等、様々な業務とつながるひろがることで、安心かつ生産性の高い業務を可能とします。



累計導入実績56万社

Microsoft Azureを採用した奉行クラウドの信頼性

マイクロソフトテクノロジーを100%採用しているのは「奉行クラウド」だけ！



安心のセキュリティ

あらゆる通信はSSLで保護され、通信経路上には、ファイアウォールおよびWebアプリケーション固有のリスクへの対応として、WAF※を設置しています。また、24時間365日の運用監視に加え、定期的な脆弱診断を実施し、万全の対策を継続しています。

※Web Application Firewall



優れたパフォーマンス

高速処理を実現する「Azure SQL Database (Premium)」と業務の操作性と運用性を飛躍的に高めるWPF※の採用により、クラウドにおける操作性と使いやすさを高いスピードで実現しています。

※Windows Presentation Foundation



高い可用性

マイクロソフトのデータセンターのみで厳重に運用管理され、安心・安全に運用いただけます。お客様のデータは自動的に3重化され、国内のデータセンターにてバックアップされるため、予測できない災害発生時にも対処できるサービス構成を実現しています。

奉行クラウドの特長

いつでも・どこでも使える

クラウドサービスなので、オフィスはもちろん外出先や自宅など、時間や場所に左右されることなく利用できます。

税理士等、専門家と一緒に使える

会計士・税理士、社労士等の専門家と一緒に利用でき、常に最新で正確な基幹データを共有しながらアドバイスを受けるなど、最適なコミュニケーションができるようになります。

制度改正等にも自動アップデートで確実に対応

制度改正対応や機能追加など、常に最新のプログラムに自動アップデートします。管理運用の負担なく、あらゆる環境変化に対応でき、将来にわたり安心してご利用いただけます。

シンプルでセキュアなアクセス

パスワードポリシーが設定できるOBCiDで認証の安全性を高めます。複数の奉行クラウド製品や他システムとのシングルサインオンを実現することで、利用者の利便性とセキュリティ強化を両立します。

誰でも・簡単に使える

30年以上の業務システム開発の経験により、誰でも、すぐに、簡単に利用できる操作性を実現しています。PC、スマホ等、デバイスごとに最適な操作性を提供します。

様々なアプリ・データとつながり、業務を効率化

APIの提供により、様々なアプリケーションやデータと連携することで、業務の自動化など生産性の高い業務が可能となります。

万全のサポート体制で安心

56万社の導入実績が示す充実したサポート体制で、お客様の業務を支えます。お客様と同じ画面を見ながら行うリモートサポートは、高い評価を頂いています。

AI・ビッグデータ・FinTech等の最新技術に対応

業務処理の自動化や書類の電子化により、さらなる生産性向上を実現します。また、金融システムとの連携サービス (FinTech) や、AI・ビッグデータを活用した企業分析サービスなどを提供してまいります。

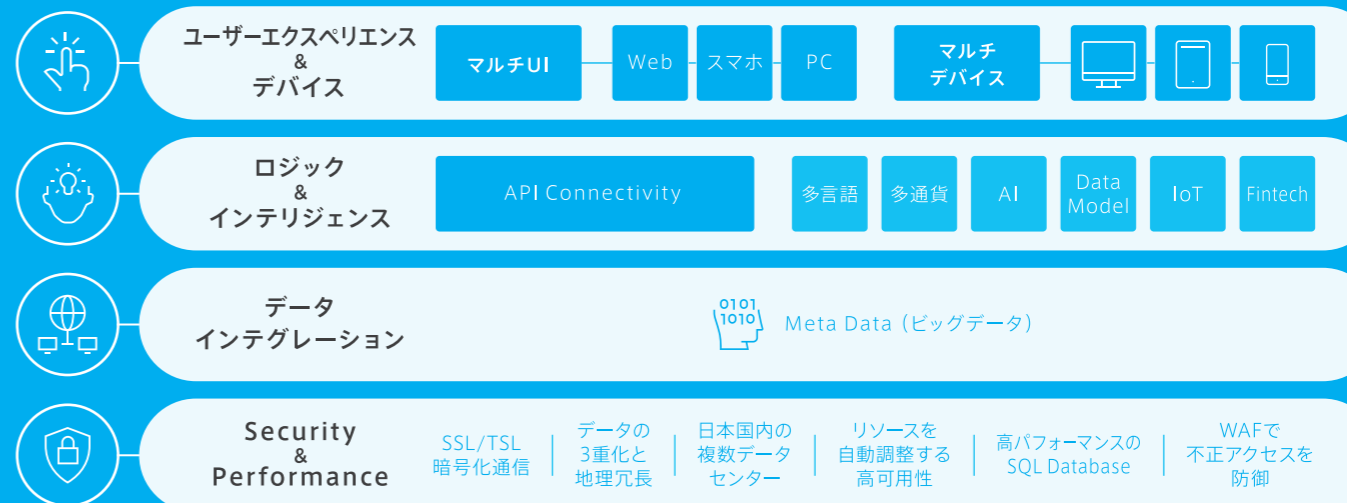


バックオフィス業務プラットフォーム

業務アプリケーション

業務プロセスプラットフォーム

100% マイクロソフトテクノロジー / Microsoft Azure



OBCでは、現在、SOC報告書 (SOC1 Type2※1、SOC2 Type2※2) の取得準備中です。

「奉行クラウド」と「奉行クラウドEdge」は、財務報告に係る内部統制を対象とした「SOC1 Type2」報告書及び、セキュリティや可用性に係る内部統制を対象とした「SOC2 Type2」報告書の取得を目指し、準備を進めています。

※1 アウトソーシング事業者が委託されている業務のうち、委託会社の財務報告に係る内部統制の適切性・有効性を対象とした保証報告書です。
※2 アウトソーシング事業者が委託されている業務で、セキュリティに関連する内部統制を対象として保証を受けた報告書です。

勘定奉行クラウドで、 会計業務は こんなに良くなる!



勘定奉行クラウドの特長

<p>1 自動化</p> <p>領収書や入出金明細データから仕訳を学習し、取引入力を自動化。</p> <p>取り込んだ領収書や入出金明細データから仕訳を学習し、次回からは記憶した勘定科目等から仕訳を自動起票するため、使うほどに手入力を減らすことができます。</p>	<p>さらに良くなる!</p> <ul style="list-style-type: none"> ☑ 仕訳の入カミスや入力漏れを大幅に削減 ☑ 勘定科目等を自動表示するため、起票時に迷わない ☑ 後任者への引継ぎも楽にできる
<p>2 つながる</p> <p>税理士と一緒に使える「専門家ライセンス」でメール等のデータのやり取りが不要に。</p> <p>常に最新の会計データを共有できるため、会計帳票をFAXしたり、仕訳データやバックアップデータをメールでやり取りする手間がなくなります。</p>	<p>さらに良くなる!</p> <ul style="list-style-type: none"> ☑ データ確認は事前に終わっておき、訪問時の時間を有意義に ☑ 経営状況を見てもらい、的確なアドバイスを受けられる ☑ 決算や消費税申告をデータを活用して実施してもらえる
<p>3 ひろがる</p> <p>外部のシステムとのシームレス連携で、仕訳の手入力を大幅に削減。</p> <p>レジの売上データなど、データ加工の手間なく外部システムのデータを仕訳伝票として取り込むことができるため、伝票の二重入力がなくなります。</p>	<p>さらに良くなる!</p> <ul style="list-style-type: none"> ☑ 利用中の様々なシステムから仕訳連携が可能に ☑ 手入力が不要になり、ミスが減る ☑ 自動起票の範囲がひろがり、価値ある業務に集中できる

導入メリット

<p>NEW! プログラム自動更新で常に最新</p> <ul style="list-style-type: none"> 消費税10%や電子帳簿保存法など最新の制度に確実に対応 セットアップの手間が一切不要に 機能アップやITの変化にも対応し、常に最新の業務環境に 	<p>堅牢なセキュリティで安心</p> <ul style="list-style-type: none"> 経理用のPCをネットワークから切り離さず使える セキュリティ対策に多大なコストは不要 機密性の高い経理データの漏洩や盗難の心配がない 	<p>電子申告・電子納税ができる</p> <ul style="list-style-type: none"> 数クリックで消費税申告・納税が完了 税務署等に出向く手間・時間不要に 税理士が自身の電子証明書を使って電子申告することも可能
<p>手軽にネットワーク化できる</p> <ul style="list-style-type: none"> 業務分担が簡単にできる(仕訳入力・チェック) 拠点や店舗の会計情報を共有できる 全社で会計業務の水準を高められる 	<p>いつでも・どこでも会計業務ができる</p> <ul style="list-style-type: none"> 外出先から会社に戻らなくても業務ができる 出張先でも経営状況のチェックができる 在宅勤務が可能に 	<p>自動バックアップで手間なくデータ保全</p> <ul style="list-style-type: none"> 手作業によるバックアップが不要に データは自動的に3重化され、国内データセンター2カ所で保存 膨大なバックアップデータを自社で保管する必要がない <p>電子帳簿保存法対応で紙の保管が不要に</p> <ul style="list-style-type: none"> 元帳・試算表などの印刷コストを削減 領収書等のファイリングの手間がなくなる 紙の保管にかかるコストが不要に

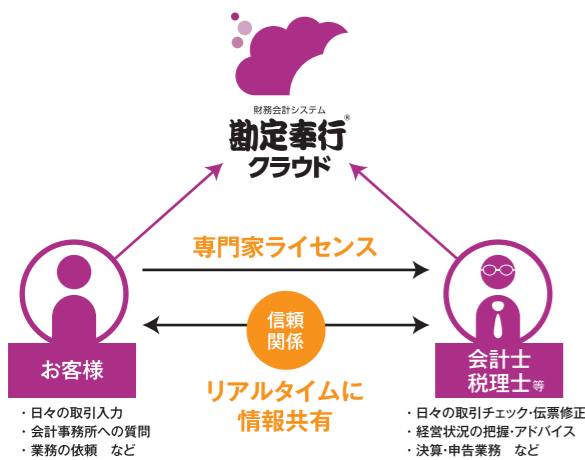
勘定奉行クラウドは、幅広い会計業務を効率化し、さらに、つながるひろがることで更なる利便性を提供します。

平成31年10月施行 消費税10%・軽減税率対応
電子帳簿保存法対応 Page 9

つながる

税理士とつながって一緒に使える

専門家ライセンスを顧問の税理士等に提供することで、税理士等がお客様の会計データを参照・入力できるようになります。



いつでも・どこでも使える



自宅で

在宅勤務など多様なワークスタイルに対応できます。



外出先で

忙しい経営者でも空いた時間にどこでも経営状況を確認できます。



オフィスで

もちろん、オフィスでも。どこでも業務を行っても、データはクラウド上に集約されます。

会計	01 取引入力・自動起票 ● 仕訳伝票入力 ● 帳簿入力 ● 承認申請 ● 領収書 ● 銀行入出金明細 ● 仕訳伝票予約 ● 業務連携 Page 7	02 帳票作成・分析・管理会計 ● 仕訳帳 ● 元帳 ● 日計表 ● 合計残高試算表 ● 勘定科目内訳表 ● 集計表 ● 推移表 ● 対比表 ● 予算管理 ● 資金繰り ● 部門配賦 Page 11	03 決算・消費税申告/納税 ● 決算報告書 ● 消費税申告書 ● 消費税計算書 ● 消費税管理資料 ● 税理士添付書面 ● 電子申告・電子納税 Page 15
	拡張アセンブリ 証憑の電子化・保管 タイムスタンプの自動付与 証憑検査 証憑保管	オリジナル帳票作成 帳票の自由設計 オリジナルグラフ オリジナル帳票作成	スペックの拡張 マスターコード桁数 など スペック拡張
追加ライセンス・容量 ライセンス数の追加 1名単位で利用ライセンスを追加可能	資金繰り・資金予測 資金予算管理 資金繰りシミュレーション 日繰り表 定期支払 定期回収 資金管理	内訳書・概況書作成 法人事業概況説明書 勘定科目内訳明細書 内訳概況書	データ容量の追加 いつでもデータ容量を追加可能

固定資産管理 固定資産管理(算議書・設置場所・画像管理) リース資産管理(契約情報・物件情報) 減価償却費計算 資産台帳 別表16・償却資産税申告書 固定資産奉行	法人税・地方税申告 法人税・地方税申告書 予定申告 税効果会計 電子申告・電子納税 申告奉行
--	--

自動化

学習し、記憶することで、仕訳起票を自動化



勘定奉行クラウド 学習機能

支払先:〇〇交通 旅費交通費 / 普通預金

取り込んだデータから都度学習しますので、使えば使うほど、仕訳起票が自動化されます。

ひろがる

様々なシステム・データとAPIでつながり、効率化の範囲がひろがる

データや業務プロセスがつながることで、広い範囲の業務がスムーズに流れるようになります。



データ活用のひろがり

AI(人工知能)、ビッグデータを活用し、新しい金融サービス(FinTech)の提供や企業情報の分析シミュレーションを今後、提供していきます。



注意事項

本ページに記載している内容は、2018年秋以降に提供開始予定の機能や製品、拡張アセンブリを含んでいます。ご契約前に製品の機能等については、必ず営業担当にご確認ください。

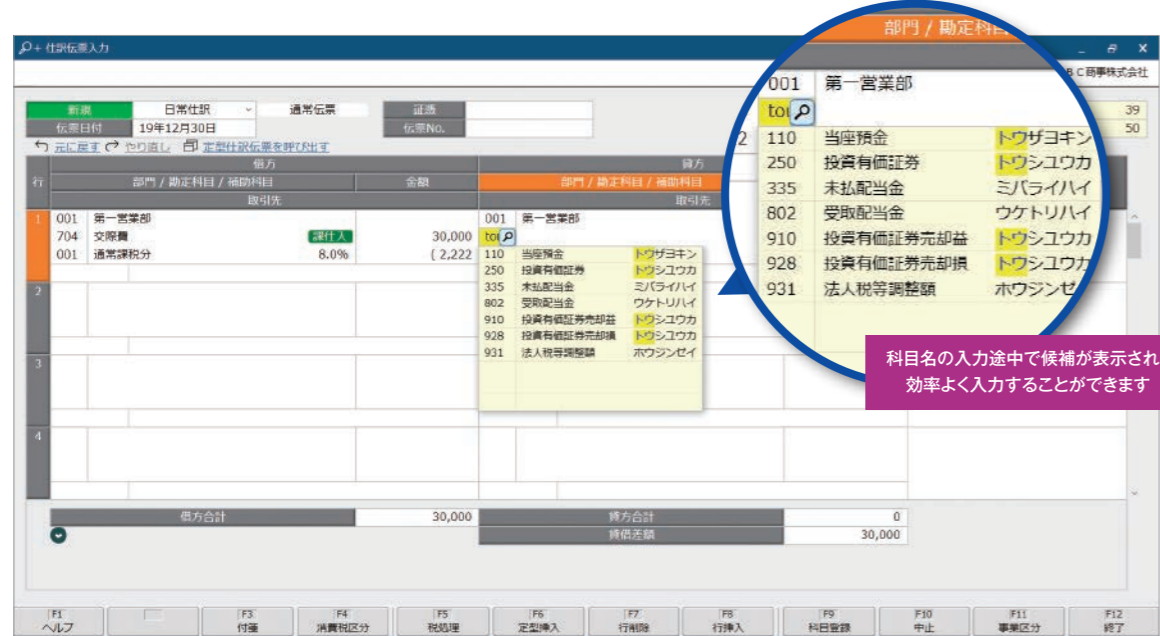
01

取引入力・自動起票

従来からさらに操作性が向上した仕訳伝票入力はもちろん、領収書や金融機関から受信した入出金明細データを取り込んで仕訳を自動起票する最先端の自動起票機能も搭載し、最適な入力方式で快適に起票いただけます。

従来の勘定奉行から、さらに使いやすくなった仕訳機能

従来のパッケージで使い慣れた振替伝票形式の入力画面をご用意しています。勘定科目や部門は、コードでの入力に加え、名称の入力途中で表示される候補から選択して入力できるインデックス入力を可能にし、より早く入力することができます。



付箋を使ってコミュニケーション

明細ごとに付箋を貼って、税理士や担当者同士でやり取りすることができます。付箋は6色、400文字までコメントを入力でき、色ごとに用途を使い分けてコミュニケーションを取ることができます。付箋の色や文字で、伝票を検索することも可能です。



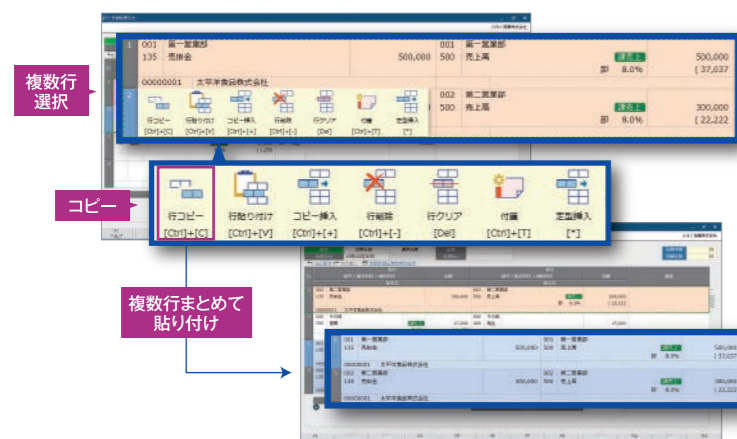
承認機能で正確な取引入力が可能に

担当者が入力した仕訳伝票を上長が承認・否認することができます。未承認の伝票はダッシュボードに表示されるため、すぐに確認することができます。また、取引の金額や入力した担当者ごとに承認する仕訳伝票を振り分けて運用することが可能です。



ショートカットキーを利用してよりスピーディな入力が可能に

Windowsで標準的に利用されているキー操作と同じ感覚で明細のコピー・貼り付けや、操作の取り消しなどが行えます。キーボードのみの操作を可能とすることで、入力スピードが格段にはやくなります。



利用できるキーボード操作

キー	操作
● 明細行を選択している状態	
[Ctrl] + [X]キー	切り取り
[Ctrl] + [C]キー	コピー
[Ctrl] + [V]キー	貼り付け
[Delete]キー	削除
● 項目を入力している状態	
[Ctrl] + [Z]キー	1つ前の操作に戻す
[Ctrl] + [Y]キー	戻した操作を取り消す
[Ctrl] + [↓]キー	1つ下の入力済み明細行に移動
[Ctrl] + [End]キー	最下行に移動
[Ctrl] + [↑]キー	1つ上の入力済み明細行に移動
[Ctrl] + [Home]キー	最上行に移動
[Ctrl] + [A]キー	全選択

帳簿形式の入力画面もご用意

経理処理に慣れているお客様のために、帳簿形式の入力画面もご用意しています。

- 複数の帳簿形式をご用意しています。
- 現金出納帳入力
 - 預金出納帳入力
 - 売掛帳入力
 - 買掛帳入力
 - 元帳入力
 - 仕訳帳入力



さらにクラウドならではの 自動化・学習機能により わずか数クリックで取引入力が完了

本日起票予定の伝票が自動的にダッシュボードに表示されます。
取引内容を確認して登録するだけの、
わずか数クリックで取引入力が完了します。

ダッシュボード

3月28日(水)までの予定

起票予定の内訳

- 起票予定の総件数: 48件
- 予約仕訳伝票: 12件
- 業務連携: 0件
- 領収書: 6件
- 銀行入出金明細: 30件

本日取票すべき取引が表示され、ここから簡単に起票できます

数Clickで取引入力完了!!

データ取り込み

- 領収書データ
- BANK 銀行明細データ
- 予約伝票データ
- 他システムデータ

銀行入出金明細

仕訳伝票予約

業務連携

領収書を学習して自動起票

取り込んだ領収書を見ながら取引入力が行えます。
登録した領収書を都度学習し、次回から支払先などの情報をもとに勘定科目等を推測し、仕訳を起票します。

2018年04月05日

領収書

オービーシー製菓 様

¥ 780 円

毎度、ご乗車ありがとうございます。
深夜急行バス、〇〇駅⇒〇〇駅間の運賃として上記の金額を徴収致しました。

OBC電鉄株式会社

新設営業所 TEL:012-3455-0799

学習機能

支払先情報などから自動起票

入力の途中に予測変換を表示 特許番号:6021558

文字を入力し始めると、過去に登録した支払先から判断して、入力候補を自動的に表示します。

支払先: OBC電鉄

予測変換

電子帳簿保存法(スキャナ保存制度)に対応
タイムスタンプを自動付与! 拡張アセンブリ(証憑保管)

伝票登録時にタイムスタンプが自動で付与されるため、手間なくかんたんに電子化を実現できます。画像ファイルをアップロードする際、スキャナ保存の要件となる「解像度」や「階調」を自動でチェックし、制度要件を満たしているファイルだけを登録できます。

特許出願中 *1

クラウドなのに
オフラインでも取引入力が可能!

勘定奉行クラウドでは、オフラインでも仕訳伝票を登録することができます。オフラインの間に登録された仕訳伝票は、インターネット接続時に自動的にクラウドにアップロードされます。一時的にインターネットの接続が切れても、滞りなく日々の業務を継続することができます。

特許出願中 *2

* 仕訳伝票以外のオフライン機能も今後提供予定

入出金データから自動起票

金融機関から受信した入出金明細データを取り込み、自動起票します。FBデータの取り込みはもちろん、インターネットバンキングのデータを自動的に取得し、手間なくスムーズな起票が可能になります。

約1,200の金融機関と自動連携

インターネットバンキングの入出金明細データを自動で勘定奉行クラウドに取り込み、仕訳化することができます。地方銀行など様々な金融機関と連携します。

自動取得

勘定奉行

特許出願中 *3

* 本機能をご利用いただく場合、別途Money Look for 奉行をご契約いただく必要があります。
* Money Look for 奉行は2018年10月提供開始予定です。
* 詳細についてはお問合せください。

取引内容

18年 4月 5日

取引先名を学習して起票します

1行目の補助科目コードが未入力です。
1行目の登録済みの補助科目コードを指定してください。

不足している情報を判断して表示します

定期的な取引を漏れなく起票

毎月定期的に発生する地代家賃や通信費、リース支払等の取引をあらかじめスケジュール登録し、自動起票することができます。予約日にメッセージが表示されるため、起票漏れも防止できます。

定期的に起票する取引をスケジュール予約でき、漏れなく起票できます

スケジュール名

実行日

平日

毎月

2週間ごと

日 月 火 水 木 金 土

平成29年12月29日 ~ 平成 年 月 日

科目登録方法

* 予定日の前日に起票する

* 予定日の翌日に起票する

データ連携で二重入力が不要に

奉行シリーズをはじめ、あらゆる他システムと連携し、仕訳を起票することができます。システム間の二重入力をなくし、手入力によるミスも防止できます。

奉行

他システム

伝票を確認し、ワンクリックで登録が完了します

連携例

POSシステム連携の場合 **スマレジ**

POSシステムで入力された売上・入金データから自動で仕訳化

タブレット型POSシステムのスマレジで入力された売上や入金データを自動連携し、勘定奉行クラウドに仕訳データとして登録できます。POSシステムとの二重入力が不要になり、業務スピードだけでなく、正確性も向上します。

特許出願中 *4

* スマレジについて、詳しくは最寄りの事業所へお問合せください。
* 他システムと連携する場合は勘定奉行クラウドi API versionが必要となります。

日々の売上・入金データ

スマレジ

修正データ

仕訳伝票

赤伝・黒伝

勘定奉行クラウド + API version

API versionについて、詳しくはP16をご覧ください。

*1 出願番号: 2017-132522

*2 出願番号: 2016-244312

02

帳票作成・分析・管理会計

元帳や試算表など、日々の会計帳票はもちろん、柔軟な切り口で経営状況をリアルタイムで見える化できます。制度会計から本格的な管理会計まで、見たい数字をかんたんに出力でき、経営判断をスピーディに行えます。

元帳・試算表をすぐに出力 帳票間の移動もスピーディ

貸借対照表や損益計算書、内訳表や元帳といった会計帳票をすぐに出力できます。気になる明細から元帳や仕訳伝票まで瞬時に追跡できるため、修正が必要な場合もスムーズに行えます。

明細行を選ぶだけで、内訳表や元帳、仕訳伝票にドリルダウンできます

コード 科目名 借方 貸方 残高

500	売上高	0	5,504,452	4,913,301,465	4,907,79
600	期首商品及び製品高	0	20,295,000	0	20,29
604	仕入高	0	2,107,727,909	0	2,107,72
614	期末商品及び製品増減高	0	250,103,880	361,633,780	111,52
P1100	売上原価	0	2,378,126,789	361,633,780	2,016,49

Jump

仕訳伝票へ

30/04/15	売入金	その他	売上上	639,400
000006	太平洋販売株式会社	掛売販売	8.0%	

データ出力
印刷
PDF

すべての帳票で印刷・PDF出力・EXCEL出力が可能です

集計条件をボタンで切り替え

集計期間や勘定科目・部門など、画面を開いたまま集計条件をボタンで切り替えることができます。

集計期間 自平成30年4月1日 至平成31年3月31日

勘定科目 500 売上高

部門 001 第一営業部

高速処理を実現するテクノロジーを採用

高パフォーマンスを実現するSQLデータベースを採用しています。また、Windows Presentation Foundation (WPF) の採用により、高度な操作性と使いやすさを実現しています。

Check!

部門や取引先を軸に かんたん集計

部門・補助科目・取引先・摘要別に試算表を集計し、出力することができます。部門ごとに売上状況を把握するなど、様々な視点で活用できます。

出力可能帳票

- 部門集計表
- 補助科目集計表
- 取引先集計表
- 摘要集計表

貸借対照表・損益計算書を部門別や取引先別に集計します

実績推移や昨年対比で 多角的に分析

月別の推移や昨年対比など、マネジメント視点で会計数値を分析することができます。部門や取引先を活用することで、より細かな数値の分析が可能です。

▼科目別推移表

月次・年次の推移表や昨年対比から傾向分析ができます

▲部門別対比表

ワンクリックで グラフ化

Bシステム以上

棒グラフや折れ線グラフなど、分析帳票をワンクリックでグラフ化できます。出力したい項目にチェックを入れるだけで、自動的にグラフ化でき、視覚的な分析が可能です。

項目を選ぶだけで簡単にグラフ化できます

▲部門別推移表グラフ (折れ線グラフ)

▲部門別推移表グラフ (棒グラフ)

内訳までわかる資金繰り表で 資金不足を未然に防止

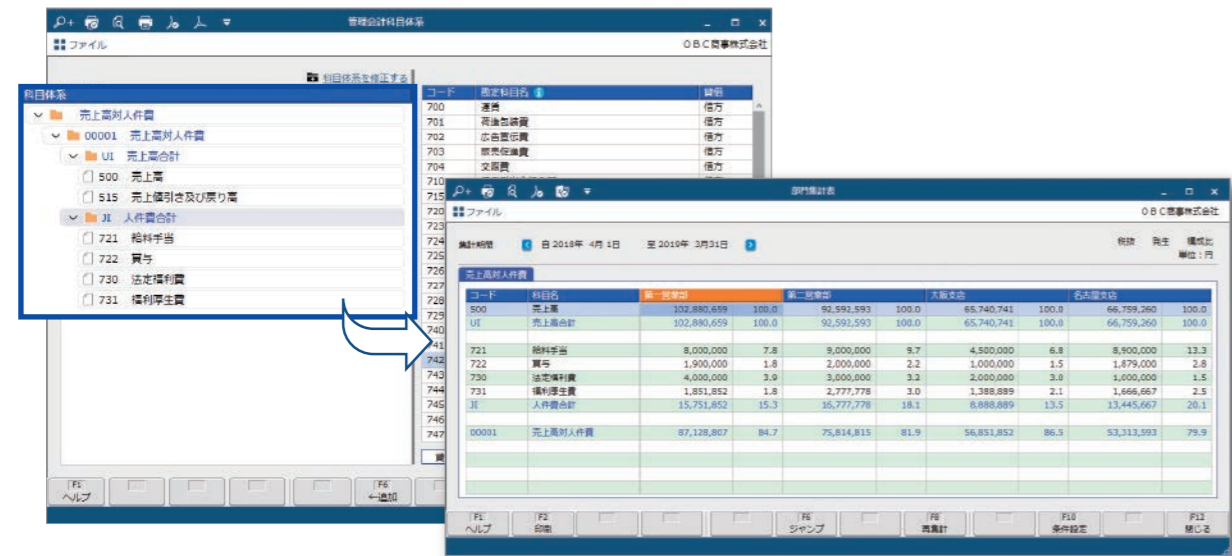
投資の判断や資金調達などの目安として、資金の過不足を瞬時に把握できます。資金繰り項目それぞれの内訳まで表示できるため、勘定科目単位で資金の流れを確認できます。

管理会計用の科目体系や部門体系を使い 柔軟な切り口で経営状況を見える化

Sシステム

税務申告用の科目体系や部門とは別に、管理会計用や分析用の科目体系・部門を管理することができます。管理会計用の科目体系・部門を用いて分析帳票や予算管理帳票を出力することができます。

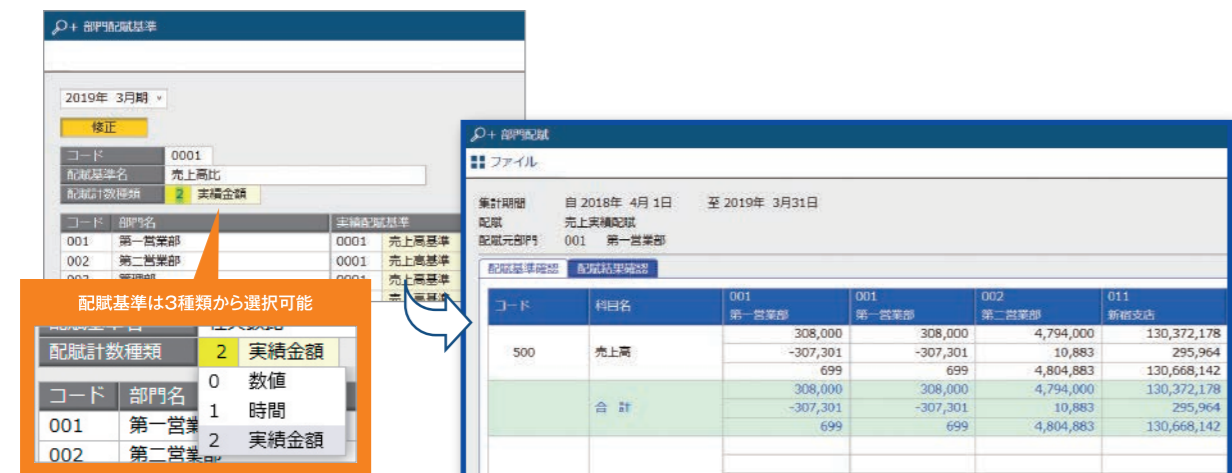
※管理会計部門は2019年以降 提供開始予定



部門実績の配賦をワンクリックで行い、 手間をかけずに部門別の損益を把握

Sシステム

部門の人数や売り上げ実績など様々な配賦基準を設定し、ワンクリックで配賦できます。配賦伝票は、会計伝票と区別して管理でき、帳票を出力するときに配賦伝票を加味するか・しないかを選択して出力できます。



将来の資金予測を 正確に

拡張アセンブリ
(資金管理)

日繰り表や資金繰シミュレーションが可能です。また、債権債務情報を連携し、将来の資金予測も正確に把握できます。

※2019年以降 提供開始予定

企業を支える 経営分析

経営戦略を立てる指標として、経営分析や損益分岐点分析が可能です。ROAやROEといった利益率や回転率、過去実績との比較やシミュレーションが可能です。

※2019年以降 提供開始予定

Excelの取り込みで予算実績対比もらくらく

Bシステム以上

勘定奉行クラウドから予算を登録するためのExcelテンプレートが出力でき、取り込むだけで予算の登録ができます。実績との比較もワンクリックで出力でき、予算に対する実績把握が容易になります。



Excelテンプレートを部門長に渡し、
取り込むだけで予算の登録が可能

複数の予算管理にも対応

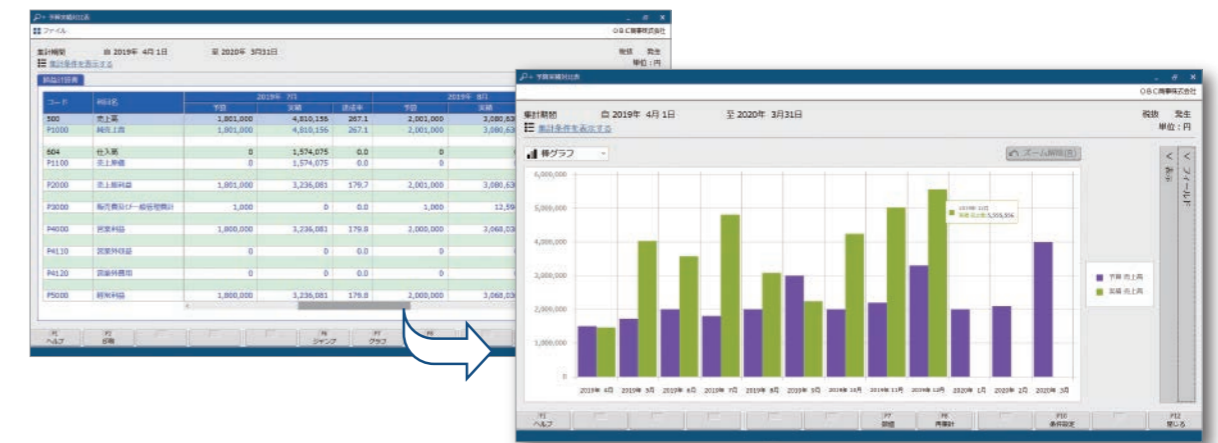
Sシステム

複数の予算管理に対応します。3次予算まで管理できるため、当初予算と実績に大きな乖離が発生した場合も、修正予算を別途立てることができ、精度の高い決算予測が可能になります。

予算実績対比表をワンクリックでグラフ化

Bシステム以上

予算と実績の対比を数字として出力することももちろん、ワンクリックでグラフ化することが可能です。



自社独自の帳票をワンクリックで出力

拡張アセンブリ
(オリジナル帳票作成)

行・列項目を自由に設計したり、非会計情報を加味したり、企業独自の視点をプラスした帳票をかたんに作成できます。経営意思決定に欠かせない管理会計帳票を、いつでもワンクリックで出力することができます。

※2019年以降 提供開始予定



03

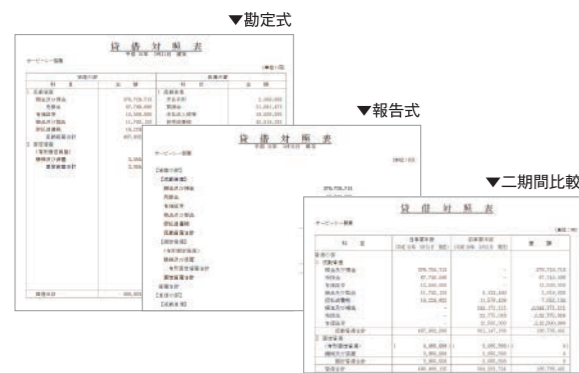
決算・消費税申告／納税

決算や消費税申告時に必要な書類を瞬時に作成できます。
電子申告・電子納税にも対応し、忙しい決算業務をスムーズに完了できます。

決算報告書の作成から申告まで瞬時に完了

決算報告書

勘定式・報告式・二期間比較といった書式を選んで決算報告書を出力できます。帳票タイトルやレイアウトの変更も可能です。

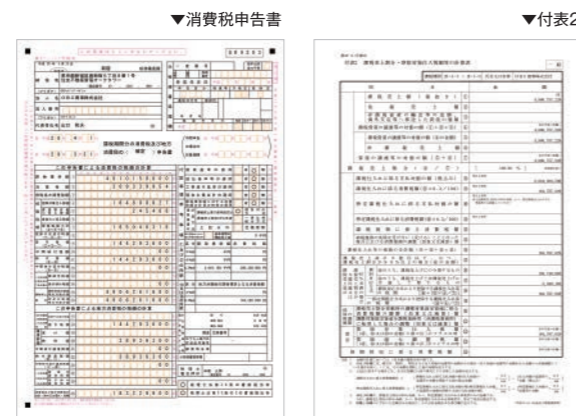


出力可能帳票

- 貸借対照表
- 損益計算書
- 製造原価報告書
- 販売費および一般管理費明細書
- 株主資本等変動計算書
- 個別注記表

消費税申告書

そのまま税務署へ提出できる消費税申告書を作成できます。提出用のOCR用紙への印刷はもちろん、白紙用紙への印刷も可能です。



電子申告/電子納税で 手間を削減

法人税申告の際に添付する電子申告用の財務諸表データ(XBRL形式)の作成や、消費税申告の電子申告に対応しています。社内にいながら納税まで完結でき、申告業務の手間を大きく削減できます。

※法人税の電子申告は、2018年秋頃から提供開始予定

2020年度から 電子申告が義務化!

2020年度から資本金1億円超などの大手企業を対象に、法人税・地方法人税・消費税の電子申告が義務化されることになりました。災害などでインターネットが利用できない場合などを除き、対象企業は対応が必須となります。

充実の消費税管理資料で チェックもスムーズ

科目別課税対象額集計表や消費税区分明細表など、管理資料も充実しています。管理資料から仕訳伝票までドリルダウンでき、申告前のチェックもスムーズに行えます。



キャッシュ・フロー計算書

資金の流れを把握するキャッシュ・フロー計算書を自動作成します。各項目から科目ごとの内訳表へジャンプでき、かんたんに追跡・確認ができます。

内訳書・概況書

会計情報をもとに勘定科目内訳明細書を自動作成できます。また、法人税申告に必要な法人事業概況説明書や会社事業概況書を作成することも可能です。

拡張アセンブリ
(内訳概況書)

※2019年以降 提供開始予定

主な出力帳票一覧

財務会計に必要な帳票はもちろん、管理会計で求められる分析資料など、出力できる資料も充実しています。

- 仕訳伝票
- 仕訳帳
- 元帳
- 日計表
- 合計残高試算表
- 科目別内訳表
- 部門内訳表
- 補助科目内訳表
- 取引先内訳表
- 部門集計表
- 補助科目集計表
- 取引先集計表
- 摘要集計表
- 推移表
- 対比表
- 資金繰り表
- 予算実績対比表
- 決算報告書(勘定式)
- 決算報告書(報告式)
- 決算報告書 株主資本等変動計算書
- 決算報告書 個別注記表
- 消費税申告書・付表5(簡易課税)
- 消費税申告書・付表2(原則課税)
- 消費税計算書
- キャッシュ・フロー精算表
- 科目別課税対象額集計表
- 科目別消費税区分集計表
- 消費税区分明細表



出力帳票サンプルは、WEBでご確認いただけます URL <https://www.obc.co.jp/bczs>

勘定奉行クラウドi API version

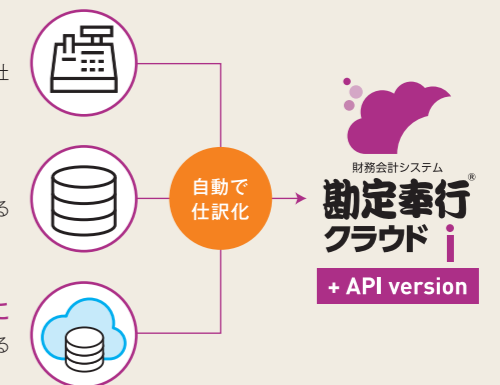
あらゆるシステムと自動で連携し より生産性の高い会計業務を実現します

API(Application Programming Interface)による連携で、あらゆるシステムから仕訳のもととなるデータを自動で連携し、仕訳化することができます。



つながることで会計業務の生産性をさらに向上

- POSシステムから売上や入金データをすぐに確認
店舗でPOSシステムに登録された売上や入金データを自動連携し、本社でリアルタイムで情報を確認できます。
- 自社の基幹システムと連携し、二重入力を削減
基幹システムに登録された仕訳のもととなる情報から自動で仕訳化できるため、二重入力が不要になります。
- 経費精算システムとつなげて、CSVの取り込みが不要に
従業員からの申請データが承認されれば自動で勘定奉行に取り込まれるため、CSVデータの加工や取込作業が一切不要になります。



料金

1ライセンスの場合

年額 165,000円～[税抜]

※左記は勘定奉行クラウドi Aシステム API version 1ライセンスをご利用いただく場合の年額利用料です。料金の詳細についてはお問い合わせください。
※初期費用として別途5万円が必要です。
ただし、勘定奉行10をご利用のお客様がOMSS LLS(Long Lifecycle Support)にご加入いただいている場合、初期費用はかかりません。
※API versionの連携システムについて、詳しくはお問い合わせください。

基本システム構成と選び方

機能性や利用ライセンス数に応じて、企業に合ったシステムを選択できます。



基本システム

iS	【管理会計要件に対応】 部門別損益把握(費用の配賦)・比較予算 伝票区分で集計※・自由な科目体系・部門体系で出力 経営分析シミュレーション※
iB	【多角的な分析が可能】 予算実績対比表・仕訳伝票の申請・承認 損益分岐点分析・経営分析※ 部門グループ
iA	【複数名の利用に対応】 利用者登録・メニュー権限・帳票パターン・予約伝票登録
	【集計資料の強化】 キャッシュ・フロー計算書
J	【基本機能】 取引入力・入金明細取込・帳簿入力 仕訳入力・会計帳票・決算報告書・資金繰り表 消費税申告書・電子申告

※2019年以降 提供開始予定

主なスペック

■ 最大登録件数		■ コード桁数	
勘定科目	無制限	勘定科目	英数3~4桁
補助科目	無制限	補助科目	英数1~4桁
部門	999件	科目区分	英数5~10桁
取引先	9,999件	部門	英数カナ1~4桁
仕訳伝票明細行数	9,999行	部門グループ	英数カナ1~4桁
		取引先	英数カナ1~13桁

詳しくはWebをご覧ください。

▶ <https://www.obc.co.jp/bczsp>

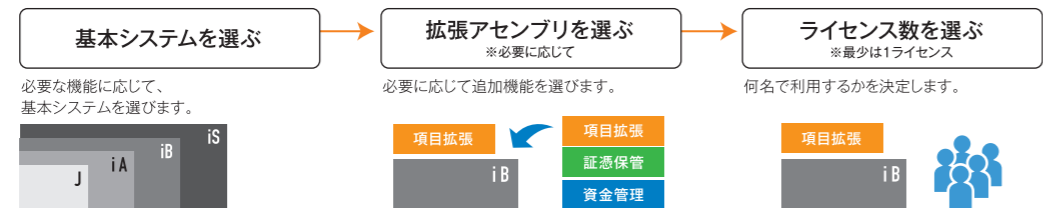
サーバースペック

基本システムに応じて、十分なサーバースペックをご用意しています。

基本システム	仕訳明細件数	ご利用期間の目安
iS	400,000 明細	通常、 7年間 ご利用いただける サーバースペック
iB	300,000 明細	
iA	200,000 明細	
J	100,000 明細	

※上記は勘定奉行クラウド 1ライセンスをご利用の場合の仕訳明細件数です。※お客様の利用状況に応じてご利用いただける期間は変動します。

選び方



Point

導入後でも、システムアップやライセンス追加は、いつでも簡単に行うことができます。企業の変化・成長に合わせて最適なシステム構成で使い続けていただけます。

コンパクトに使える 勘定奉行クラウド J

勘定奉行の標準機能や操作性はそのままに、コストを抑えてご利用いただけるコンパクトモデルです。

シンプルだけど充実の機能性

かんたんで使いやすい

手軽に使える低コスト

コンパクト
だけど

- 世界トップレベルのセキュリティで安心・安全!
- 企業の成長に合わせてグレードアップ可能!
- 充実のサポート体制で安心!

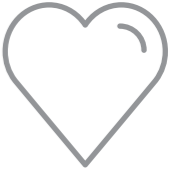
1ライセンスモデル 年額 **96,000円** [税抜]
初期費用として別途5万円が必要です。ただし、勘定奉行10をご利用のお客様でOMSS LLS(Long Lifecycle Support)にご加入いただいている場合、初期費用はかかりません。

勘定奉行クラウドJの詳細は、Webをご覧ください。 URL <https://www.obc.co.jp/bczj>

・勘定奉行クラウドJは、1ライセンスモデルです。2名以上でご利用の場合は、勘定奉行クラウドIにグレードアップが必要です。
・取引額(期間内の取引発生金額)の合計が10億円を超える場合はご利用いただけません。10億円を超えた場合は帳票ではアスタリスク(*)マークで表示されます。

将来にわたり安心

これから先に起こる様々な変化に対応し、安心して使い続けられます。



安心のセキュリティ

税理士や他のソリューションとつながるときも、通信は暗号化されるため、安心して外部とつながることができます。また、権限の設定はもちろん、アクセスするIPアドレスが制御できるなど、利用時のセキュリティも安心です。

権限登録

各サービスのメニュー権限をはじめ、複数法人管理する場合の法人データの権限を設定することができます。

IPアドレス制御

クラウドへアクセスする端末のIPアドレスを指定し、制御することが可能です。指定したIPアドレス以外の端末はアクセスを制御できるため、外部からのアクセスの心配もありません。

ログビューア

すべての奉行クラウドのアクセスログを自動で保存します。アカウントや日時などを指定して出力できるため、万一の場合もすぐにログを確認できます。

あらゆる環境変化に対応

Check!

消費税10%改正・電子帳簿保存法への対応

消費税改正をはじめ、流動的に変化し、継続する制度改正の対応をお約束します。プログラムの無償アップデートで、手間なく・コスト負担なく安心して対応できます。

働き方改革への対応

いつでも・どこでも使えるクラウドならではの利便性に加え、かんたんにライセンスを増やすことができるため、在宅勤務やサテライトオフィスなど、新しい働き方にも柔軟に対応できます。

業務の変化

奉行シリーズをはじめ、他のソリューションやサービスとつながるから、自社の業務の変化に合わせて、必要な業務を選んでフィットさせながら運用いただけます。

会社の成長

コンパクトにはじめられる「J」から、内部統制やIFRS対応が求められる中堅企業のためのハイエンド「V」まで、企業規模や成長に応じたラインナップをご用意します。

ITの変化・新しい技術への対応

業務処理の自動化や書類の電子化により、さらなる生産性向上を実現します。また、金融システムと連携し、AI・ビッグデータなどの新しい技術を活用した新しいサービス(Fintech)など、常に最先端のサービスを受けることができ、快適な業務を行えます。

万全のサポートで安心

奉行クラウドをご利用のお客様は、メンバーシップサービスであるOMSS(OBC Membership Support & Service)の会員様として、最新プログラムのご提供や操作・運用方法に関するお問い合わせ・サポートなど、充実したサービスを受けることができます。



充実のサポートサービス

業務に精通した専任のオペレーターが、リモートサポートでお客様の業務をサポートいたします。インターネットを利用してお客様の画面を参照し、同じ画面を見ながら電話で操作をご案内します。



※24時間受付していますが、17時以降に受け付けたものは、翌営業日以降の回答となります。

プログラムメンテナンス

制度改正対応や最新のITへの対応、機能強化も随時行い、常に最新の環境でご利用いただけますので、将来にわたり安心してご利用いただけます。